

安倍9条改憲ストップ! 「戦争はイヤだ」の声を

3000万人署名に



総選挙の結果、自民党・公明党が議席の3分の2。希望の党や維新の会なども改憲を主張しています。議席数では、憲法改正を発議できる数が確保されましたが、選挙直後の朝日新聞の世論調査は、「安倍政権下での改憲に、反対45%、賛成36%」です。

「戦争だけはイヤだ」という声を「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」に集めましょう。明日を決めるのは、私たち国民です。

安倍政権の存続を国民は求めている

今回の総選挙で、自民党は比例では33%の票しか得てないのに、全議席数の61%を得ました。

これは、小選挙区で4割の得票で8割の議席を得たことによるものです。自民党の「大勝」は小選挙区制マジックによる「虚構の多数」です。

国民は、けっして安倍政権を支持しているわけではありません。森友・加計疑惑隠しを国民は許していません。

安倍9条改憲は「戦争する国」への道

自民党は、選挙後、「天の時を得た」と「安倍9条改憲」を一気に進めようとしています。

憲法9条に「自衛隊」を明記して、「戦力を保持しない」と決めた9条2項を、空文化させ、9条の歯止めをはずして、海外で無制限に武力行使できる「戦争する国」をねらっています。

武力から平和は生まれません。憲法9条の破壊は「戦争する国」への道、絶対に許されません。

日本政府は核兵器禁止条約に参加を

核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)がノーベル平和賞を受賞しました。世界中で、今年の7月に採択された「核兵器禁止条約」への関心が高まっています。非人道的な核兵器を歴史上はじめて違法化し、全面禁止した「核兵器禁止条約」に、日本政府は参加しようとしていません。被爆国の政府として許されません。「核兵器禁止条約」への参加を日本政府に求めましょう。

北朝鮮問題解決は対話でこそ、戦争を起こさない一番の道

北朝鮮の核・ミサイル開発問題の解決が求められます。朝鮮半島や北東アジアで絶対に戦争を起こしてはなりません。「対話に意味がない」などと、軍事的圧力強化を認める安倍首相の対応では、事態を深刻化するばかりです。平和外交こそ求められています。憲法9条は変えてはなりません。今こそ、憲法9条を生かすときです。

2017年12月 「戦争させない・9条壊すな! ヒロシマ総がかり行動実行委員会」

主な構成団体: 戦争をさせないヒロシマ1000人委員会/広島県9条の会ネットワーク/秘密法廃止広島ネットワーク/憲法と平和を守る広島共同センター
730-0805 広島市中区十日市町1-5-5坪池ビル2F 日本ジャーナリスト会議広島支部内



@ストップ戦争法で検索